

# 学校だより

3

平成21年4月27日

<http://www.nakajima-e.edu.city.hiroshima.jp>

平成21年度が船出してはや一か月、子どもたちの生活は軌道に乗ってまいりました。今年も中島小学校は、心豊かで主体的に活動できる「なかしまっ子」の育成をめざします。

今年度は、新学習指導要領および「ひろしま型カリキュラム」を取り入れた教育課程が始まっています。「おび時間」の新設、授業時間の増加、高学年では「英語科」「言語・数理運用科」の新設など新しい試みも実施されています。

特に今年度は、**重点的な取り組み**として、次の2点を取り上げました。

算数を中心に、思考力、判断力、表現力を育てるてだてについて全校で研究します。

各種の学力調査の結果を生かして指導の改善方策を探り、また教員同士が授業を参観しあって研究協議を重ね、指導法の向上・充実をめざします。

道徳の時間を充実させます。

公共心・規範意識・思いやりの心を中心に、道徳的な心情と実践力をはぐくんでいけるよう、楽しく活動できる「道徳の時間」をつくっていきます。

保護者の皆様にもご意見がいただけるよう、道徳参観日も設けます。

保護者や地域の皆様とともに「まちぐるみ」の教育ができますよう、学校経営計画をお示しし、皆様のご意見や評価をいただきながら教育活動に取り組んでいきます。参観日・いろいろな行事・学校だよりやホームページなどを通じて、学校を知っていただき、いつでもご意見ご感想をお寄せいただければ幸いです。

子どもたちの豊かな成長をめざして、ともにがんばって参りましょう。ご支援とご協力をお願いいたします。

**薬物乱用**が子どもたちに広がっています。

最近、薬物(シンナーや覚せい剤、大麻など)が簡単に手に入るようになってきているようで、子どもたちが薬物を手にするよう事例も起きているようです。

記事をお読みください。

便利な**携帯電話**も使い方によっては、いじめ、有害サイトへの接続、いろいろなトラブルや犯罪被害などの原因につながる場合があります。

本校では、「学習に必要なものは持ち込まない」という指導を行っており、携帯電話もこれに該当します。ご理解をお願いします。

やむを得ない事情により児童に携帯電話を持たざるを得ないような場合がありましたら、事前に学校にご相談下さい。

## 5 月 行 事 予 定

日	曜	行 事
1	金	家庭訪問(予備日) 委員会 下校【1~4年 13:05 5・6年 13:40】
2	土	
3	日	祝 憲法記念日
4	月	祝 みどりの日
5	火	祝 こどもの日
6	水	振替休日
7	木	生活習慣調査 クラブ 下校【1~3年 13:15 4~6年 14:30】
8	金	ふれあい校外学習
9	土	
10	日	
11	月	校内造形大会(~22日) 避難訓練 代表委員会(昼休憩)
12	火	学校朝会 授業参観・PTA 総会
13	水	避難訓練予備日 尿検査(二次)
14	木	下校【13:20】
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	生活形成週間 集金払込日 1・3・5年生内科検診
19	火	新体力テスト開始(~25日) 2・4・6年生内科検診
20	水	
21	木	クラブ 下校【1~3年生 13:15 4~6年生 14:30】
22	金	登校指導
23	土	
24	日	
25	月	赤十字講習会(水難救助法)14:30~16:30 下校【14:20】PTA 運営委員会
26	火	音楽朝会
27	水	集金払込日
28	木	緑の羽根募金活動 8:00~8:15 委員会 下校【1~4年生 14:10 5・6年生 14:50】
29	金	全体研究会実施のため下校時刻変更【14:20】
30	土	
31	日	

5月の生活目標  
チャイムを守ろう

6月の主な行事  
 3日(水) 4・5・6年参観懇談  
 9日(火) 5年「基礎・基本」定着状況調査  
 12日(金) 1・2・3年参観懇談  
 15日(月) 水泳指導開始  
 26日(金)~27日(土)  
                   たけのこ学級連合野外活動  
 29日(月) たけのこ学級代休

22日は、  
子ども安全の日

5月の集金払込日は、都合上第一回目・5月18日(月)、第2回目・27日(水)としております。

薬物乱用の事例

## 薬物乱用が子ども達に広がっています。

薬物乱用が低年齢化しています。シンナーや覚せい剤、大麻などの薬物を何の抵抗もなく手に入るようになってきているからです。その背景には、「一度くらいなら害はない」「個人の自由」という薬物乱用の危険性に対する認識や罪悪感の希薄化があるとされています。簡単に手に入るようになってきたことも薬物乱用の広がりの原因のひとつです。

### 事例1

中学2年生のA子は、明るく活発な性格で、親しみやすく友人も多くいた。友人同士の違いのひとつが携帯電話のEメール。やがて、Eメールの番号は友だちから友だちへと伝わり、知らない相手ともメッセージのやり取りをする遊びが発展した。相手の顔が見えず声も聞こえない安心感からEメール遊びが盛んになった。ある日、Eメールに「ヤセル クラス アルヨ!」のメッセージ。A子は、以前に「フットン イルコ キライ」と言うメッセージが入ったことを思い出した。

超ネアカと友だちに言われるA子だったが自分には人よりも太っている、という点を劣等感として持ち続けていた。悩みを打ち明けることができず、

心の奥深くにしまいこんでいたのだ。慢せようと決心したA子がEメールを通して手に入れた「ヤセルクラス」は覚せい剤だった。

### 母親の後日談

覚せい剤が子どもに簡単に手に入るなんて、もろ少し、子どもの様子に感心定評ついでした。母は食事や共有するだけでなく、心も共有し合うのが本当の家庭だと、今は思っています。そうすれば、子どもの悩みを感じることができたりはするでしょう。



## 薬物乱用の魔の手はどの子ども達にも伸びてきます。

育ち盛りの若者が薬物を乱用すると、その一生をだめにすることがあります。また、重大な犯罪でもあるのです。友人や周囲の影響を受けやすい子どもにも対して、このような薬物の危険から身を守るように教育するのが、親の務めです。

### 事例2

中学1年生のB男はひとり息子で両親の期待が大きかった。B男はそれに応え進学校へ入学。入学すると、クラスメートのレベルが自分より高く感じられ、劣等感を持つようになった。そして、レベルの高い学校へ入り挫折感を味わっている友人の仲間と、塾の帰りに繁華街でたむろするようになり、小学校のときの同級生に会ってシンナーに誘われた。「いい学校に入ってどうだ。がんばってんだろ。でもなんか、みんなクワイネー。いっしょに来いよ。明るくなるうぜ」その日から、B男は友だちと集団でシンナーを吸うようになった。初めは、頭痛や吐き気が出たが、酒に酔ったような感じに


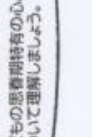
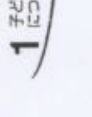

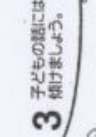

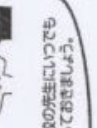
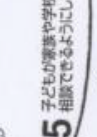


### 父親の後日談

私は仕事中心でがんばってききました。息子も中学に入って家の切っけでいると安心していました。まさか、ウチの息子がシンナーを吸っていたなんて……これからは、子どもの気持ちや理解して話し合いたいと思います。


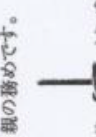
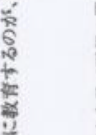
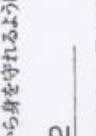


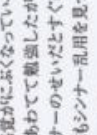
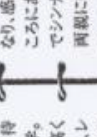
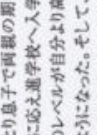
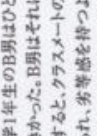
## 薬物乱用を予防するために大切なことは 断る勇気をもたせる事です。

### 薬物に手を出させないための8か条

- 1 子どもの感情特有の心と体の変化について理解しましょう。
- 2 毎日、家族の会話を大切にしましょう。
- 3 子どもの話には常に耳を傾けましょう。
- 4 友誼をつちかひ、仲間からの悪い誘いを拒否できる勇気を育てましょう。
- 5 子どもが通学や学校の先生にいつでも相談できるようにしておきましょう。
- 6 子ども自身が、健全な判断ができるように育てましょう。
- 7 家族そろってのコミュニケーションの場を大切にしましょう。
- 8 子どもの様子がおかしいと思ったらすぐに、12ページの相談窓口へ相談しましょう。

## 子どもを薬物乱用から守るチェックポイント

子どもにこんな行動がみられたら注意してください。

- 1 帰宅が遅くなった。
- 2 友達関係がよくわからぬ。
- 3 金使いが荒くなった。
- 4 理由の分からぬお金の欲しがるようになった。
- 5 食事を家族と一緒に食べなくなった。
- 6 目を合わせて会話をしなくなった。
- 7 部屋に独りでこもることが多くなった。
- 8 電話やEメールに知らない人から連絡が来たりする。
- 9 嘘が多くなった。
- 10 イライラしている。
- 11 「医者が出してくれぬ薬、薬師に薬師が出してくれぬ薬、父母が選んでくれぬ薬、保健室で先生が出してくれぬ薬以外は別薬ではなく健康食品だ」といわれても一切口に取入れたいはけいがないを必ず注視してください。